ルートを確認する

全ルート図で確認する

1 表示変更メニュー(P.36)から **全ルート** を選ぶ

2 全ルート図でルートを確認する

入口/出口ICを編集する(P.60)

到着予想時刻表示を切り換える(P.65)

- **ルート変更** .....P.55～60
- **通過道路指定** P.58
  (スクロール時のみ表示されます)
- **情報** P.54
- **案内に戻る** : ルート案内に戻る

ルート探索について

探索条件について

通常はおまかせで探索します。

おまかせ :
高速道路・有料道路/一般道路の使用を自動で判断したルートを探索します。

有料優先 :
高速道路・有料道路を優先して通るルートを探索します。

一般優先 :
一般道路を優先して通るルートを探索します。

距離優先 :
距離が短くなるルートを探索します。

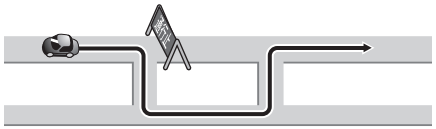
eco :
燃料消費量と有料道路料金をトータルで節約するルートを探索します。

お知らせ

- 一般優先で探索しても、有料道路を含むルートを探索する場合があります。
- 探索条件を変更するには→ P.55、68
- ecoで探索したルートを走行しても、道路条件や運転のしかたで、燃料消費量が多くなる場合があります。
- ecoで探索されるルートの算出には、パナソニック独自の技術を使用しています。

VICS経路探索について

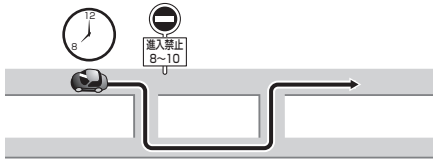
FM-VICSの規制情報(通行止など)をもとに、規制の場所を避けたルートを探索します。
(FM-VICSの渋滞情報は考慮されません。)



※別売のVICSビーコンユニット(CY-TBX55D)を接続すると、ビーコンの渋滞情報や規制情報をもとに、渋滞/規制の場所を避けたルートを探索します。

曜日時間規制探索について

月・曜日・時間による規制を考慮したルートを探索します。

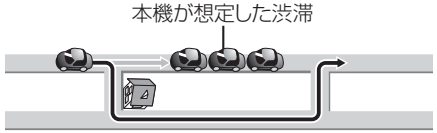


規制があっても案内することがあります。曜日時間規制探索によるルートを通るときは、必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 規制区間(常時進入禁止区間を含む)を通るルートを探索した場合、ルート上に✕(黄色)が表示されることがあります。

渋滞データバンク探索について



過去の渋滞の状況をもとに渋滞を想定し、その結果を考慮したルートを探索します。

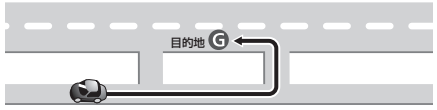
- 渋滞データバンク探索する/しないの設定→P.147

■渋滞データバンクについて

- 過去のVICS情報などから、年月日・曜日・時間などと渋滞の相関を割り出して作成したデータベースから、将来起こるであろう渋滞を予測します。
- 渋滞データバンクで探索されたルートを通っても、早く着くとは限りません。

横付け探索について

目的地が中央分離帯のある道路に隣接している場合、施設の前に到着するように(施設が自車の左側になるように)ルートを探索します。

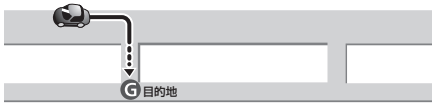


お知らせ

- 横付け探索することによりルートが遠回りになる場合、横付け探索しないことがあります。

細街路探索について

通常、ルート探索は、道幅5.5 m以上の道路を対象に行いますが、出発地・経由地・目的地周辺は、道幅3 m以上5.5 m未満の細い道路も含めてルートを探索します。



走行できない道路、または交通規制により通行を禁止している道路も含めたルートを探索する場合があります。必ず、実際の交通規制や道路標識などに従って運転してください。

お知らせ

- 細街路上のルートは、他のルート色にある縁どりがありません。

スマートICを通るルートについて

スマートICの利用を考慮したルートを探索します。
その際、通行できる時間帯や入口/出口の情報は考慮されますが、**通行できる車種の情報については考慮されません。**
また、ETC車載器/DSRC車載器を搭載していない車両や、ETCカードを挿入していない場合でも、スマートICを通るルートが探索される場合があります。必ず、実際のスマートICの状況に従って通行してください。

- スマートIC自動利用探索する/しないの設定→P.147

お願い

- **スマートICは、ETC専用のインターチェンジです。**
  ETC車載器またはDSRC車載器を搭載していない車両の場合は、スマートIC自動利用探索を「しない」に設定してください。
- スマートIC自動利用探索の設定に関わらず、スマートICを入口/出口IC(P.60)または経由地(P.53)に設定すると、スマートICを通るルートが探索されます。ただし、通行できる時間帯や入口/出口ICの情報は考慮されません。